

個 人 質 問

議会事務局
処 理 欄

令和7年5月14日 8時30分 受付

質 問 順 位 第 5 番

武豊町議会議長 石川 よしはる殿

武豊町議会議員 本村 強

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和7年第2回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項

質問の要旨(具体的にご記入願います)

1. 鳥羽町長の
施政方針につい
て

【趣旨説明】ラグビーの世界で使われる言葉に、「ノーサイド」という言葉があります。試合を行う両軍が死力を尽くして戦った後は、どちらが勝っても「試合が終われば敵も味方もなく、お互いの健闘を称え合い、感謝し、友情を深め合う」というラグビー精神に重ね合わせたものだといわれています。

私は、過日行われた武豊町長選挙戦の経過と結果を見て、激烈なデッドヒートの結果として、僅か125票の僅差で決着した今回の戦いは、まさに「ノーサイド」の評価がふさわしいと考えています。20年ぶりの選挙戦となり、政策論議を交えて、2候補者の打ち出すマニフェストに賛否を唱える住民は二分されました。まったく五分五分の戦いであったと理解しております。

「手取りが増える町を一緒に創る・・・日本で一番税金が安い町」を掲げた鳥羽町長。それに対し「笑顔で住み続けられるまち たけとよ」を掲げた相手候補者。両候補が訴えられた政策の中身を見ると、非常に近いと思われる政策が数点あります。当然、両候補のオリジナルな政策もあります。政策の中身は、両候補ともに武豊町の現状と将来の姿を展望し、あるべき姿を見つめ、武豊町民のためにとの思いは共通であったと思います。私は今回の質問において、「ノーサイド」という視点から、両候補が掲げた政策の融合の必要性和、「三顧の礼を持って軍師を迎えよ」という視点から、政策実現に向けた鳥羽町長の取り組みに対して、質問をさせていただきます。

【質問事項】

- ① 給食費の中学校無償化についてのプロセスは。
- ② コミュニティバスの往復路線化についての具体策は。
- ③ 現在の物価高騰に対する施策として、「30%プレミアム商品券」の町長案に対して、相手候補者は「一万円的生活応援券」でした。町長として生活応援の意味も込めた「50%プレミアム商品券」に増額はできないか。
- ④ 町長は「保育園の民営化、0歳児からの保育料無償化、延長保育の時間延長」を訴えていました。相手候補者は「民間活用の小規模保育園、第2子からの保育料無償化」を唱えました。町長の思い実現のための構想をお尋ねします。
- ⑤ 住民税5%減税の内容についての詳細は。
- ⑥ 鳥羽町政実現のためには「三顧の礼を尽くしても、軍師にあたる方を迎えた方がいいのではないか」と思うが見解は。

以上6点よろしくお願ひいたします。